

## 「事柄」の

最初の(漠然  
とした)topicや  
問題意識

☆調べる＝  
1. まず、  
2. 次に、

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究！

## Tの横縦：

1. 典・典・書

2-1. 書

2. (by電話/@現場..)

3. 具体的な は？

○

## 「事柄」の

最初の(漠然  
とした)topicや  
問題意識

☆調べる＝  
1. まず、  
2. 次に、

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究！

Tの横縦：  
広く学び、

1. 典・典・書

2-1. 書

2. (by電話/@現場・・)

3. 具体的な は？

○

## 「事柄」の

最初の(漠然  
とした)topicや  
問題意識

☆調べる=  
1. まず、  
2. 次に、

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究！

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・ 典・ 書

2-1. 書

2. (by電話/@現場..)

3. 具体的な は？

○

## 「事柄」の

最初の(漠然  
とした)topicや  
問題意識

☆調べる＝  
1. まず、  
2. 次に、

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究！

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・書

2-1. 書

2. (by電話/@現場・・)

3. 具体的な は？

○

## 「事柄」の

最初の(漠然  
とした)topicや  
問題意識

☆調べる＝  
1. まず、  
2. 次に、

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究！

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 書

2. (by電話/@現場・・)

3. 具体的な は？

○

## 「事柄」の

最初の(漠然とした)topicや問題意識

既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる＝  
1. まず、  
2. 次に、

↓その問題・設問のより深い探究！

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 書

2. (by電話/@現場..)

3. 具体的な は？

○

## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる＝  
1. まず、  
2. 次に、

↓その問題・設問のより深い探究！

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 書

2. (by電話/@現場・・・)

3. 具体的な は？

○

## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

・既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる＝  
1. まず、  
2. 次に、

↓その問題・設問のより深い探究！

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 書

2. (by電話/@現場・・・)

3. 具体的な は？

○



## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる =  
1. まず、  
2. 次に、

公共的・普遍的な  
成果が期待できる  
問題・設問の発見  
や特定(絞込み)

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究!

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 書

2. (by電話/@現場..)

3. 具体的な は?

○

## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

・既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる =  
1. まず、  
2. 次に、深く問う。

公共的・普遍的な  
成果が期待できる  
問題・設問の発見  
や特定(絞込み)

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究!

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 書

2. (by電話/@現場・・・)

3. 具体的な は?

## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

・既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる =  
1. まず、  
2. 次に、深く問う。

公共的・普遍的な  
成果が期待できる  
問題・設問の発見  
や特定(絞込み)

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究!

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 専門書

2. (by電話/@現場・)

3. 具体的な は?

## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

・既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる =  
1. まず、  
2. 次に、深く問う。

公共的・普遍的な  
成果が期待できる  
問題・設問の発見  
や特定(絞込み)

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究!

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 専門書

2. 追加調査 (by電話/@現場・・・)

3. 具体的な は？

## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

・既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる =  
1. まず、  
2. 次に、深く問う。

公共的・普遍的な  
成果が期待できる  
問題・設問の発見  
や特定(絞込み)

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究!

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 専門書

2. 追加調査 (by電話/@現場・・・)

3. 具体的な対策は？

## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

・既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる =  
1. まず、  
2. 次に、深く問う。

公共的・普遍的な  
成果が期待できる  
問題・設問の発見  
や特定(絞込み)

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究!

Tの横縦：  
広く学び、

1. 事典・辞典・概論書

2-1. 専門書

2. 追加調査 (by電話/@現場..)

3. 具体的な対策は？

..その は？

## 「事柄」の全体像の概観

最初の(漠然とした)topicや問題意識

・既存の資料から「学んだ知識」

☆調べる =  
1. まず、  
2. 次に、深く問う。

公共的・普遍的な  
成果が期待できる  
問題・設問の発見  
や特定(絞込み)

↓その問  
題・設問  
のより深  
い探究!

Tの横縦：  
広く学び、

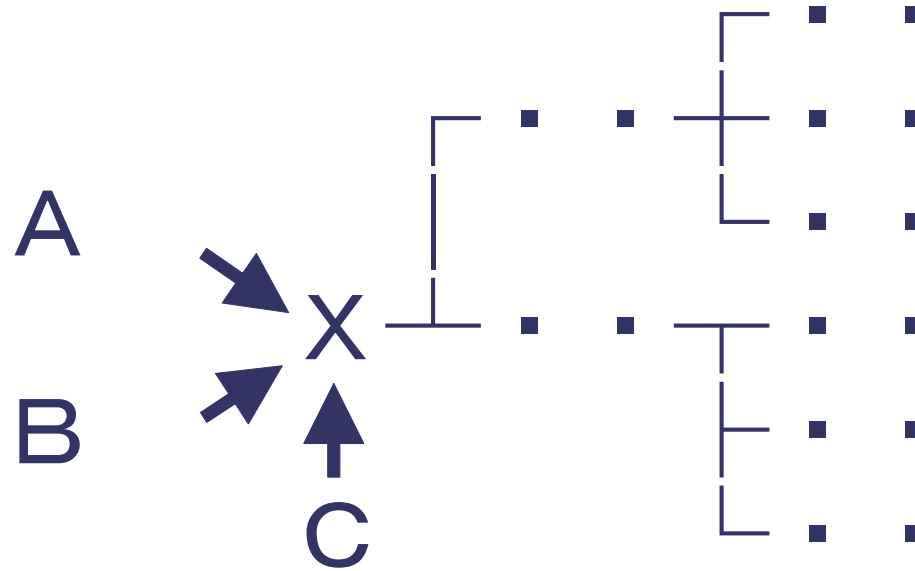
1. 事典・辞典・概論書

2-1. 専門書

2. 追加調査 (by電話/@現場..)

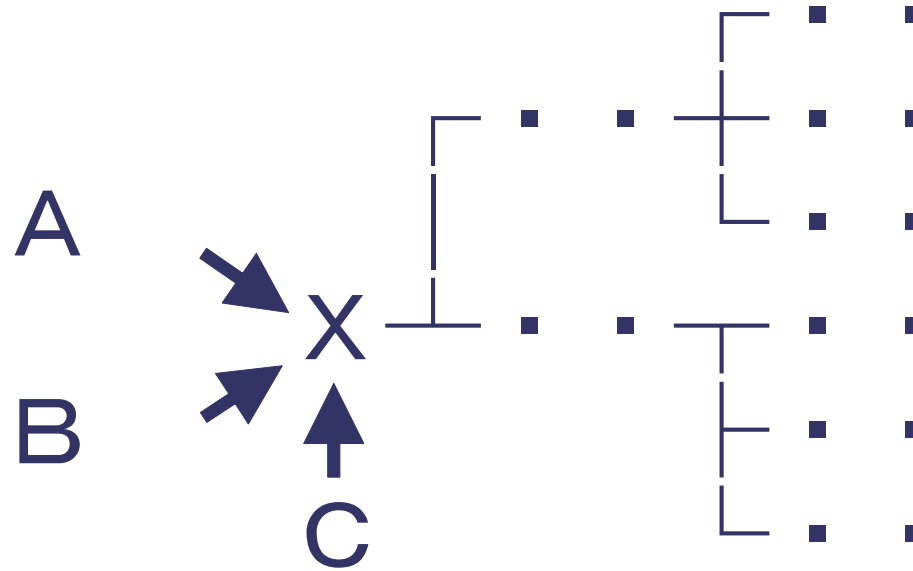
3. 具体的な対策は？

..その効果は？

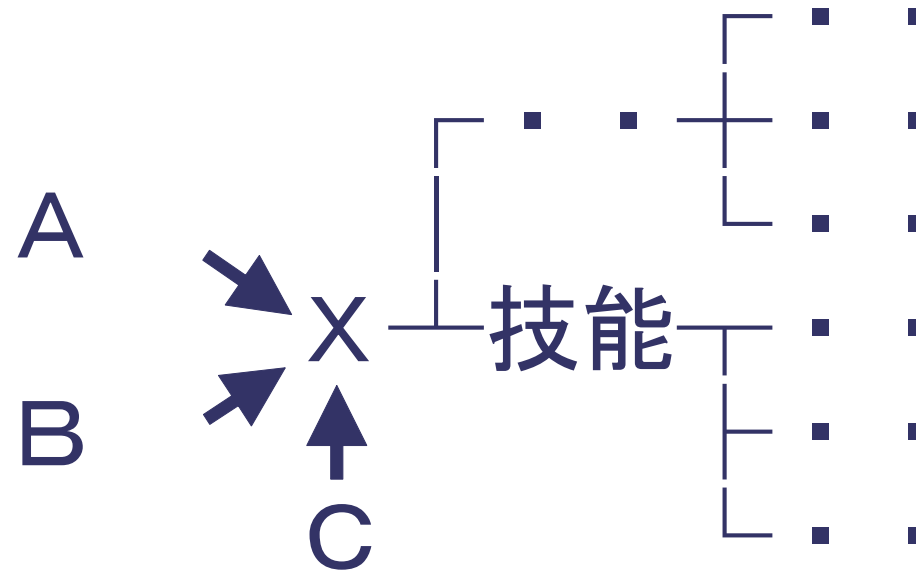


1. 「中心概念」の の列挙と整理
2. (A, B...) の列挙
3. 内容を 可能な、原因を 可  
能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>16</sup>

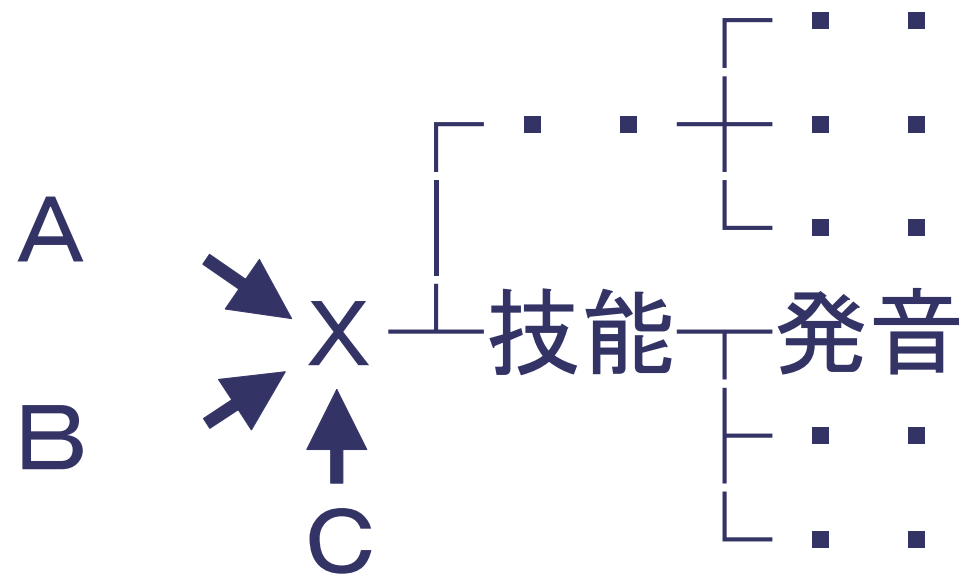




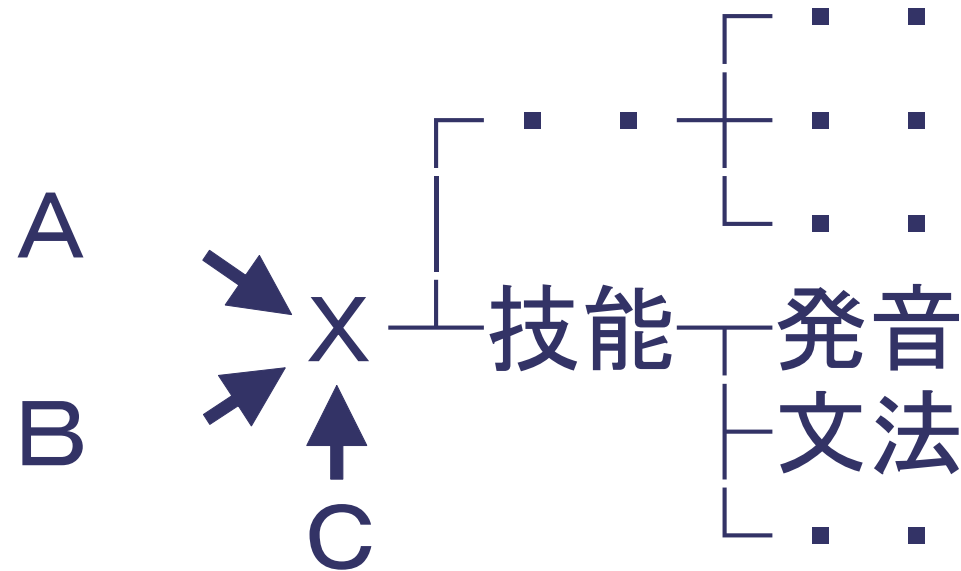
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...)の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>17</sup>



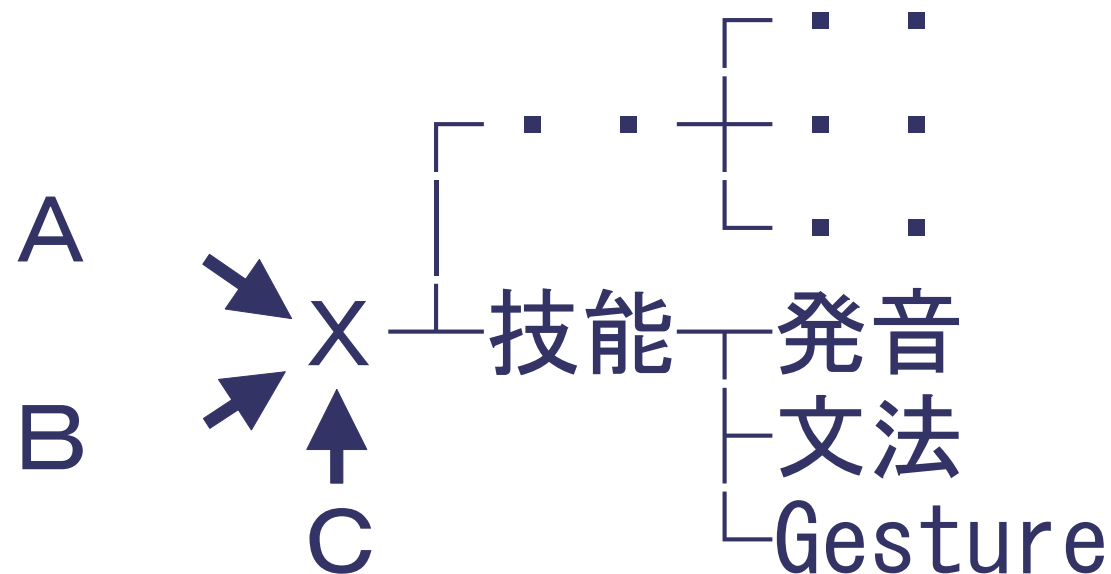
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...)の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握＋原因変更(→解決の実証)<sup>18</sup>



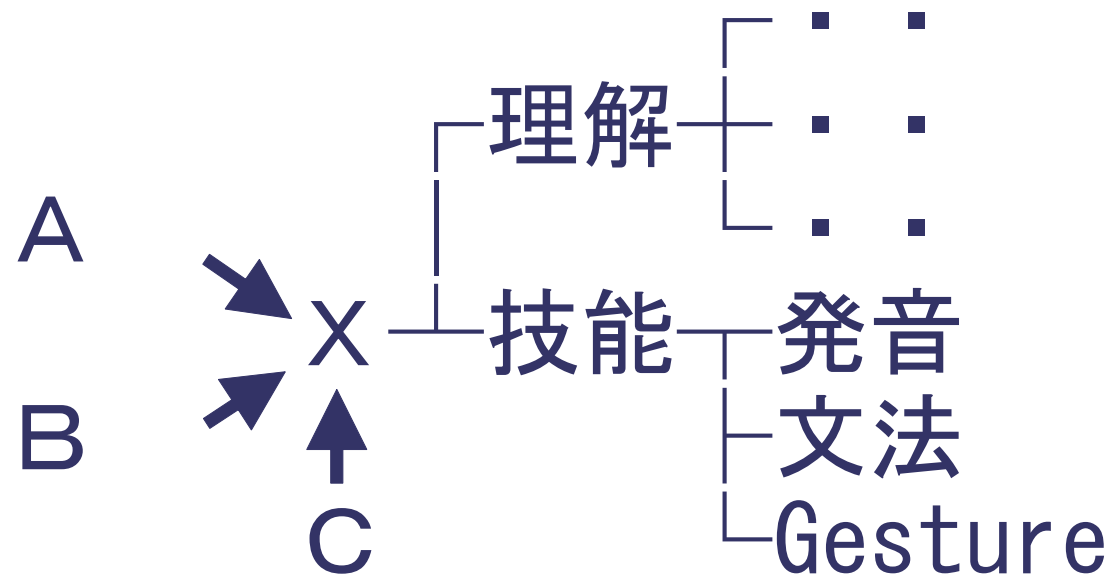
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...)の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>19</sup>



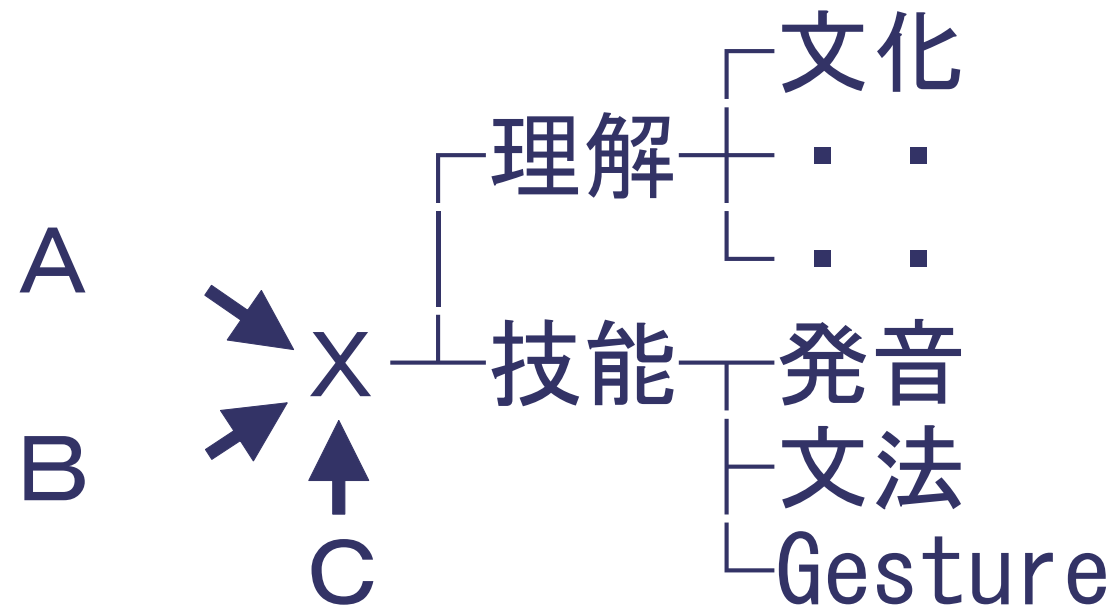
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...)の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握＋原因変更(→解決の実証)<sup>20</sup>



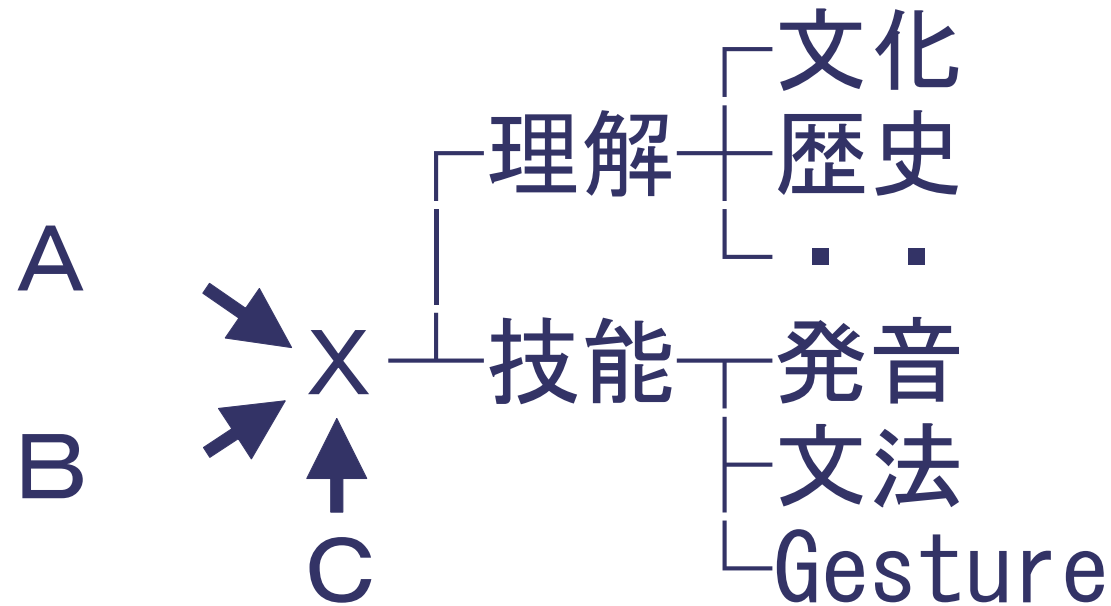
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...)の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>21</sup>



1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...) の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>22</sup>

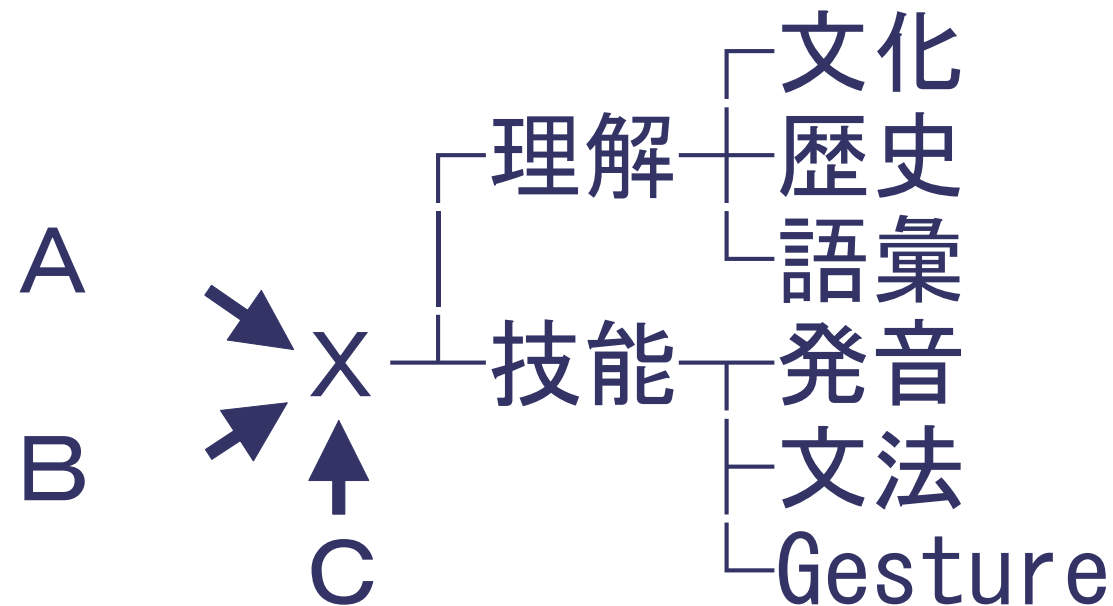


1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...) の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>23</sup>

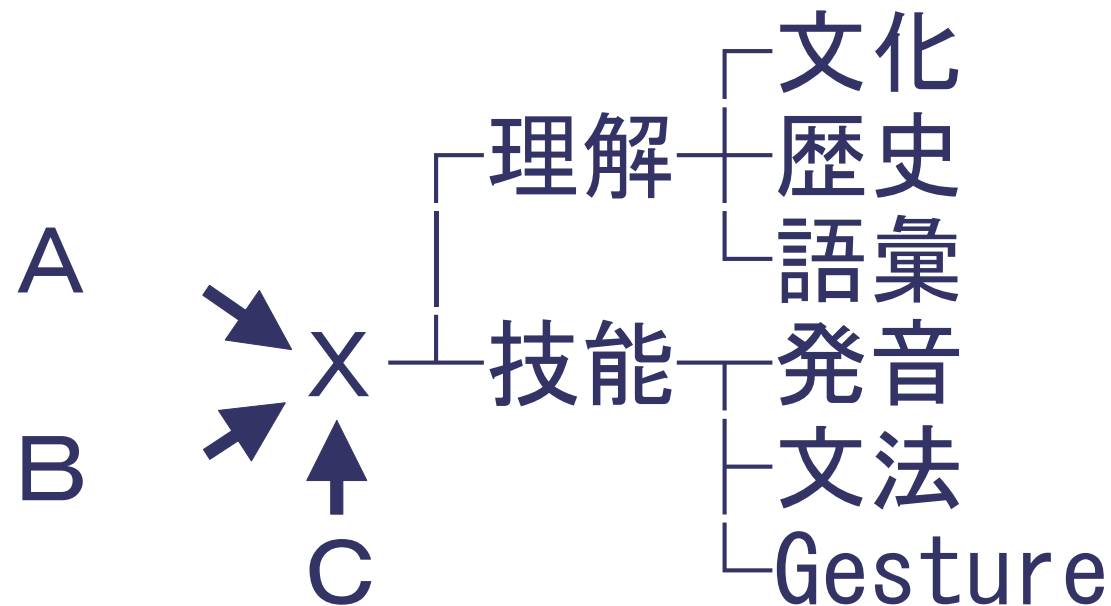


1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...) の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>24</sup>

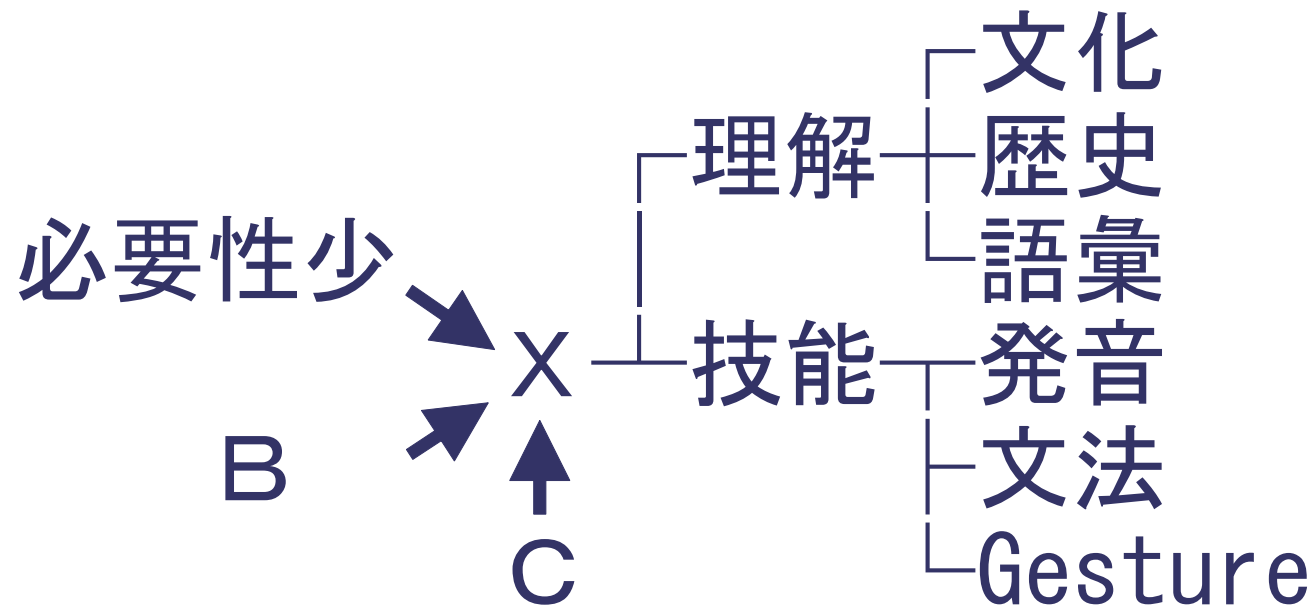




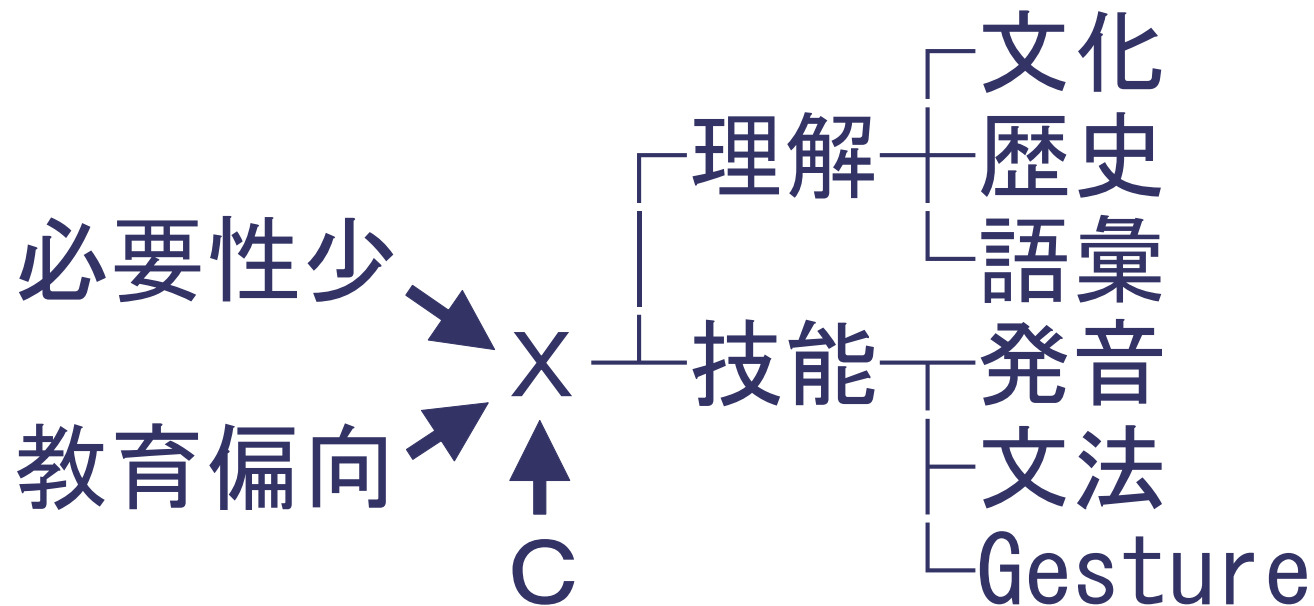
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. (A, B...) の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>25</sup>



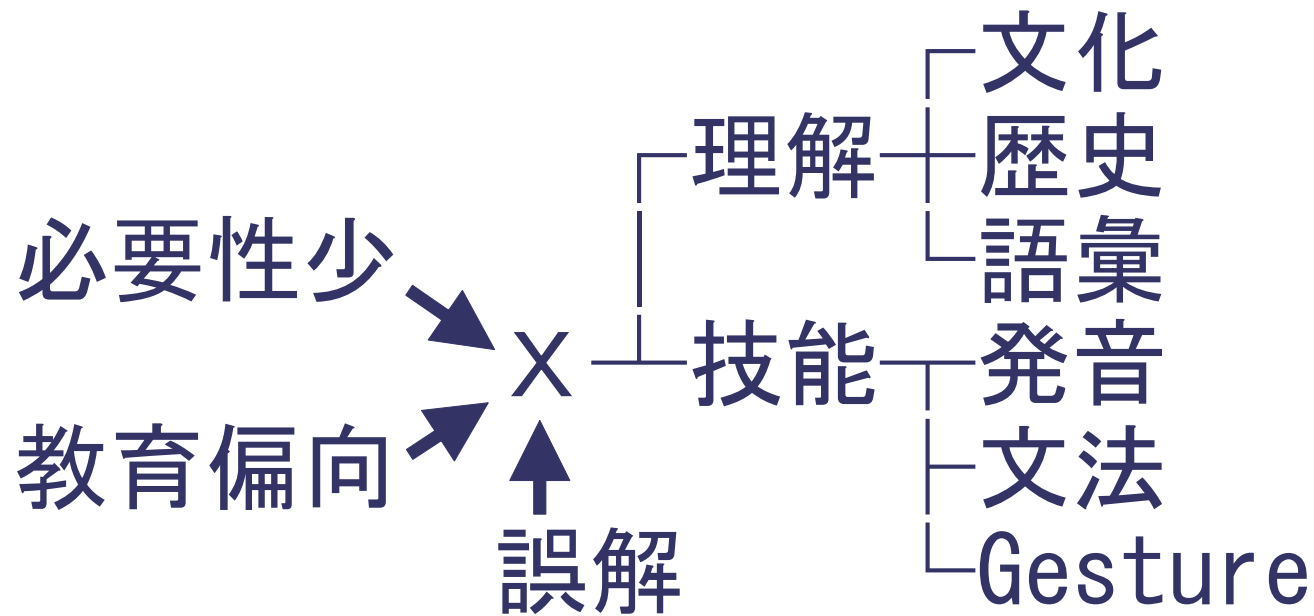
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>26</sup>



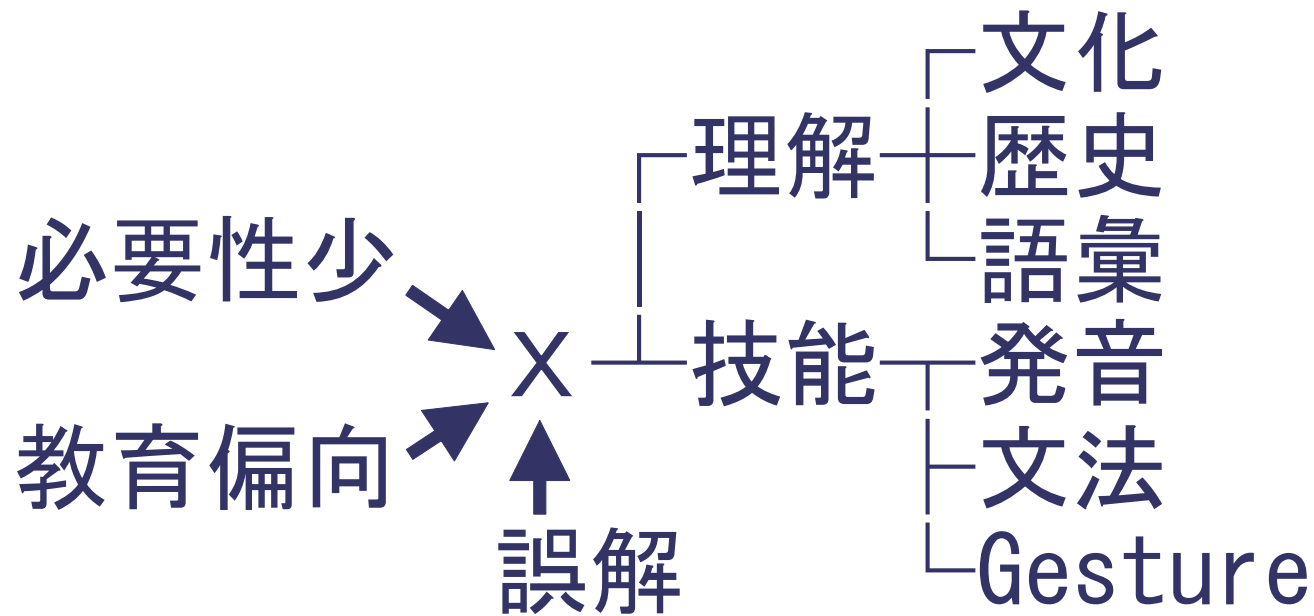
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>27</sup>



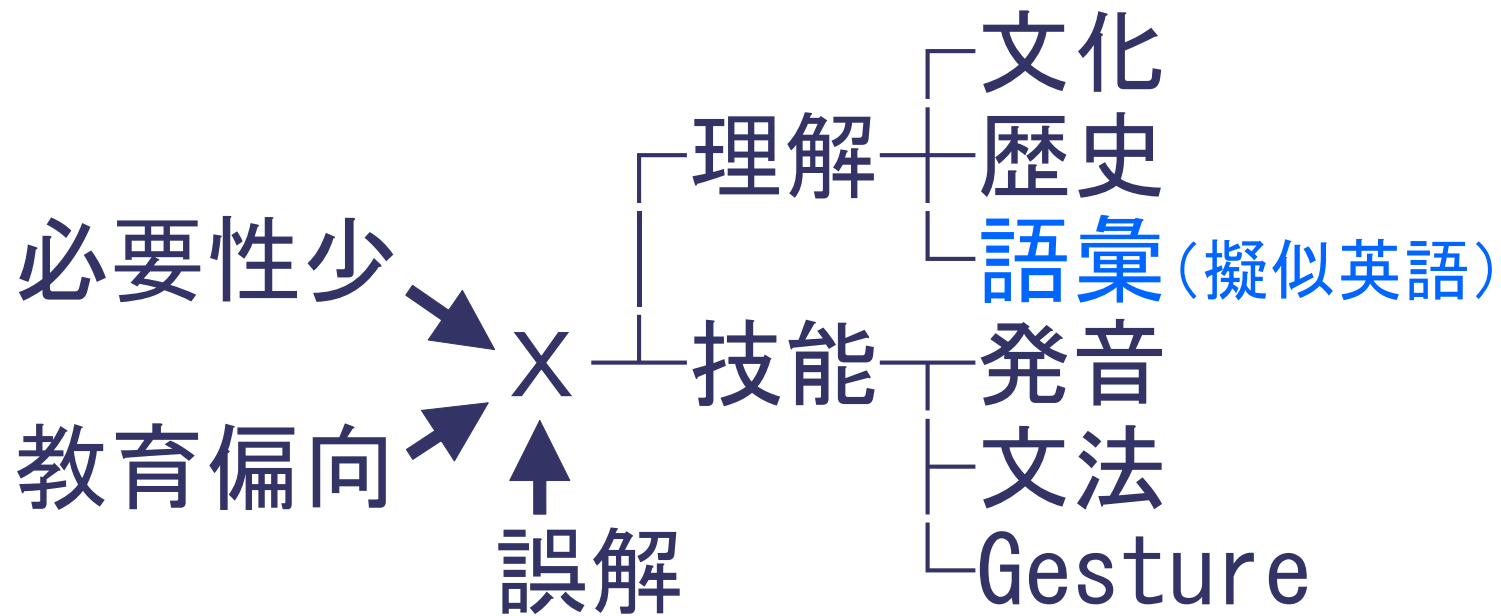
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>28</sup>



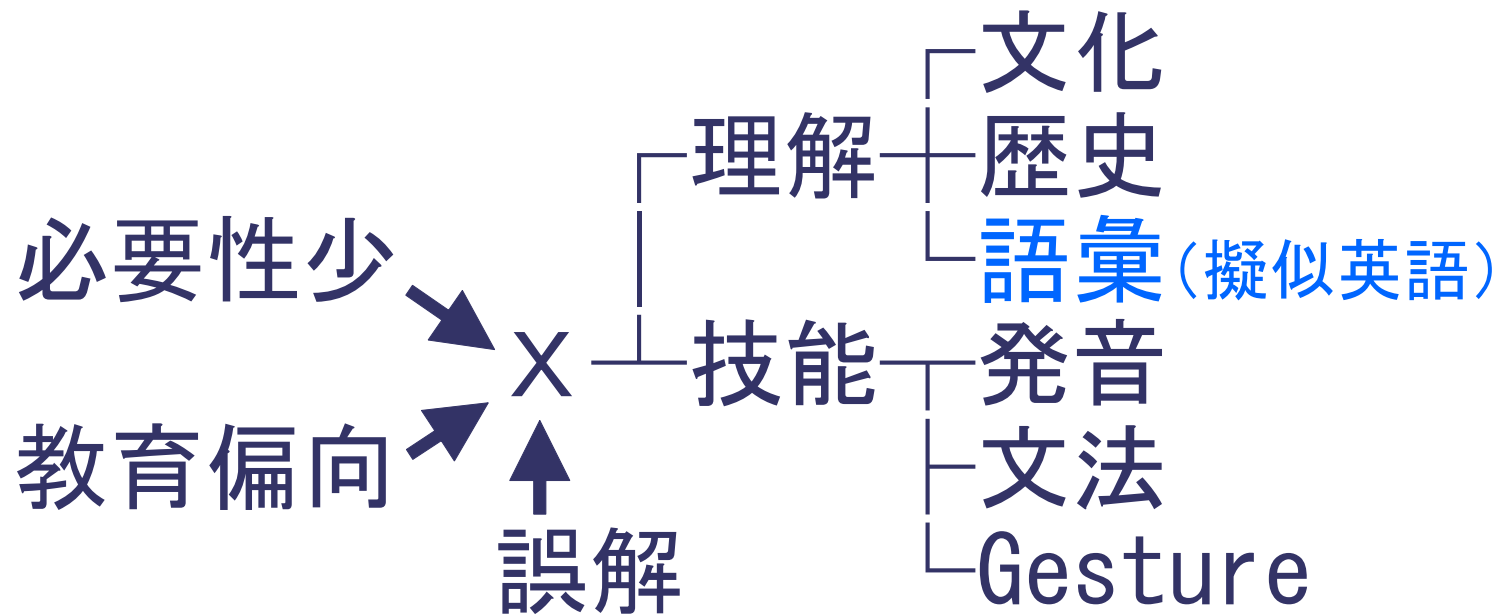
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を可能な範囲に限定、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>29</sup>



1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を把握可能な、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>30</sup>

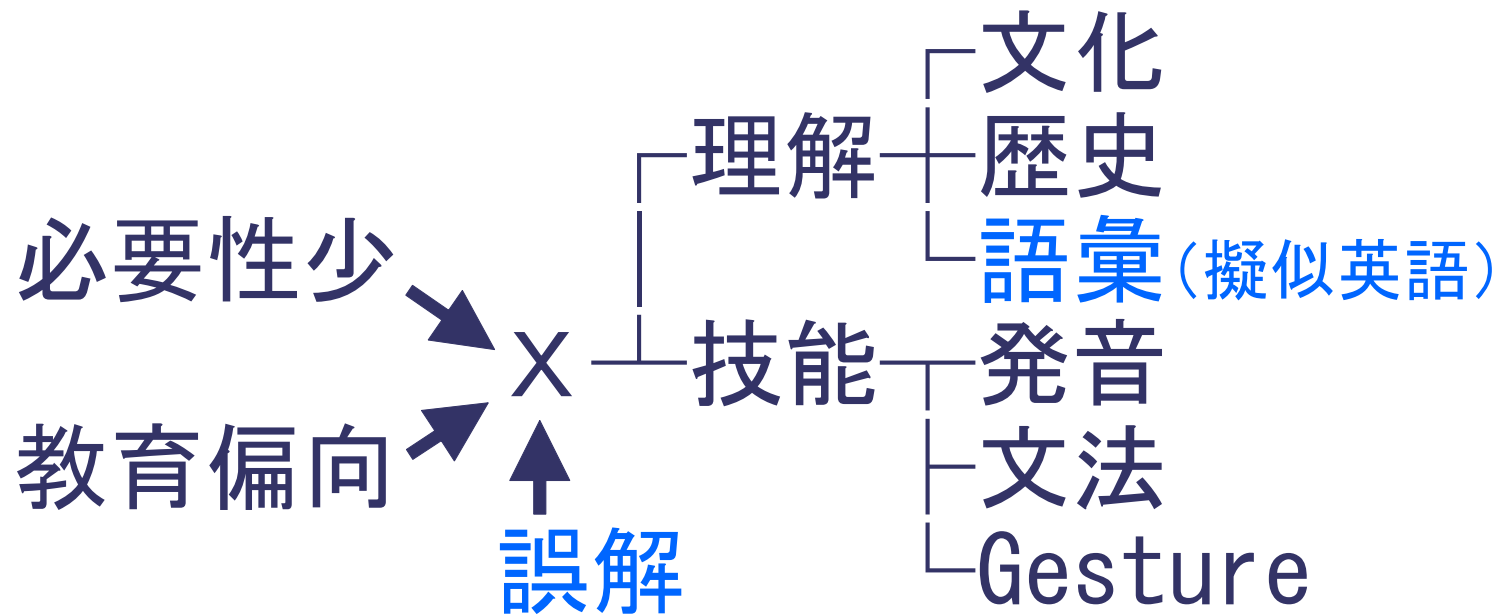


1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を把握可能な、原因を可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>31</sup>

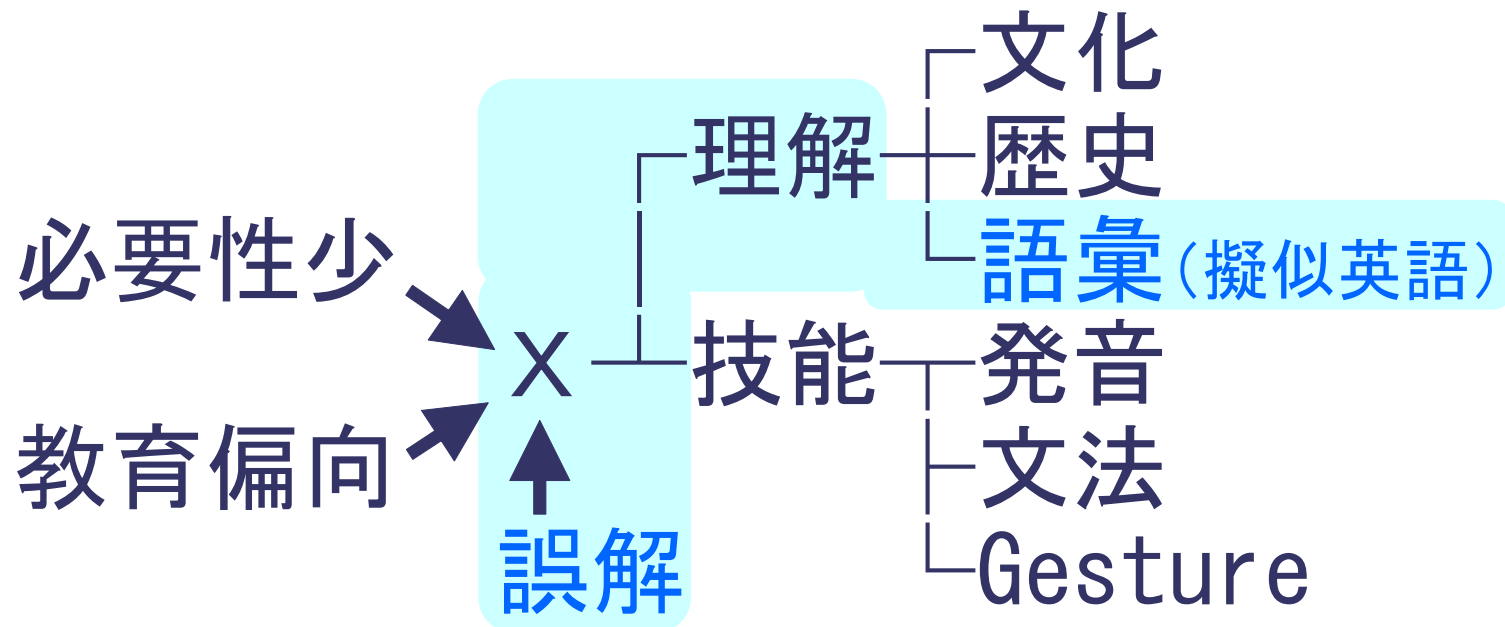


1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を把握可能な、原因を変更可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>32</sup>

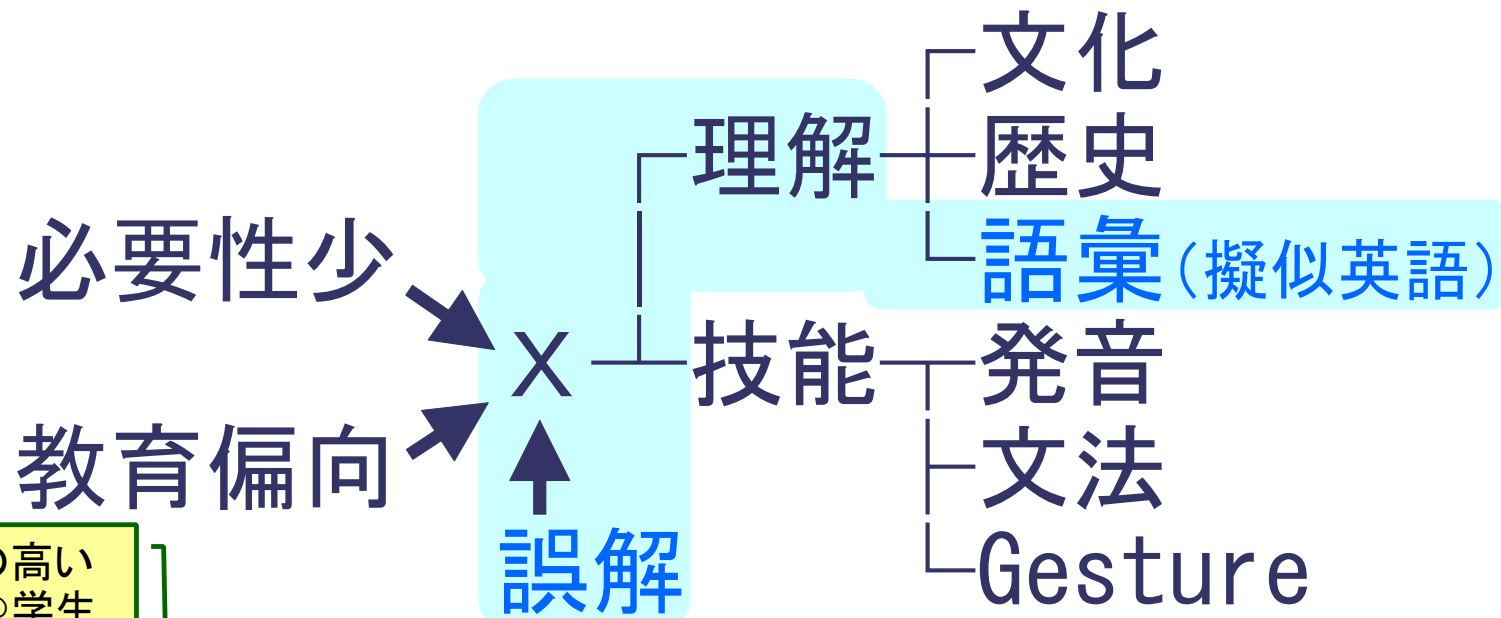




1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を把握可能な、原因を変更可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>33</sup>

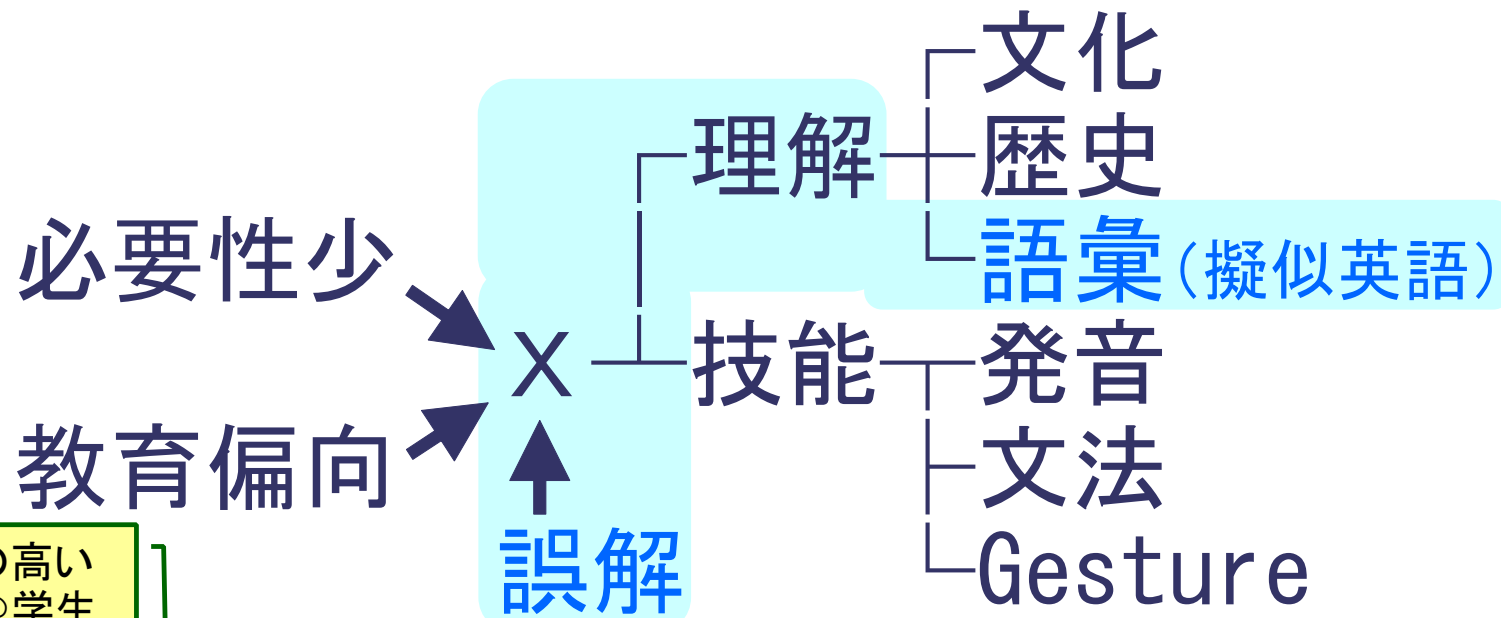


1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を把握可能な、原因を変更可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>34</sup>



使用頻度の高い  
擬似英語@学生  
に身近な場面

1. 「中心概念」の内容の列挙と整理
2. 原因 (A, B...) の列挙
3. 内容を把握可能な、原因を変更可能な範囲に限定
4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>35</sup>



使用頻度の高い  
 擬似英語@学生  
 に身近な場面

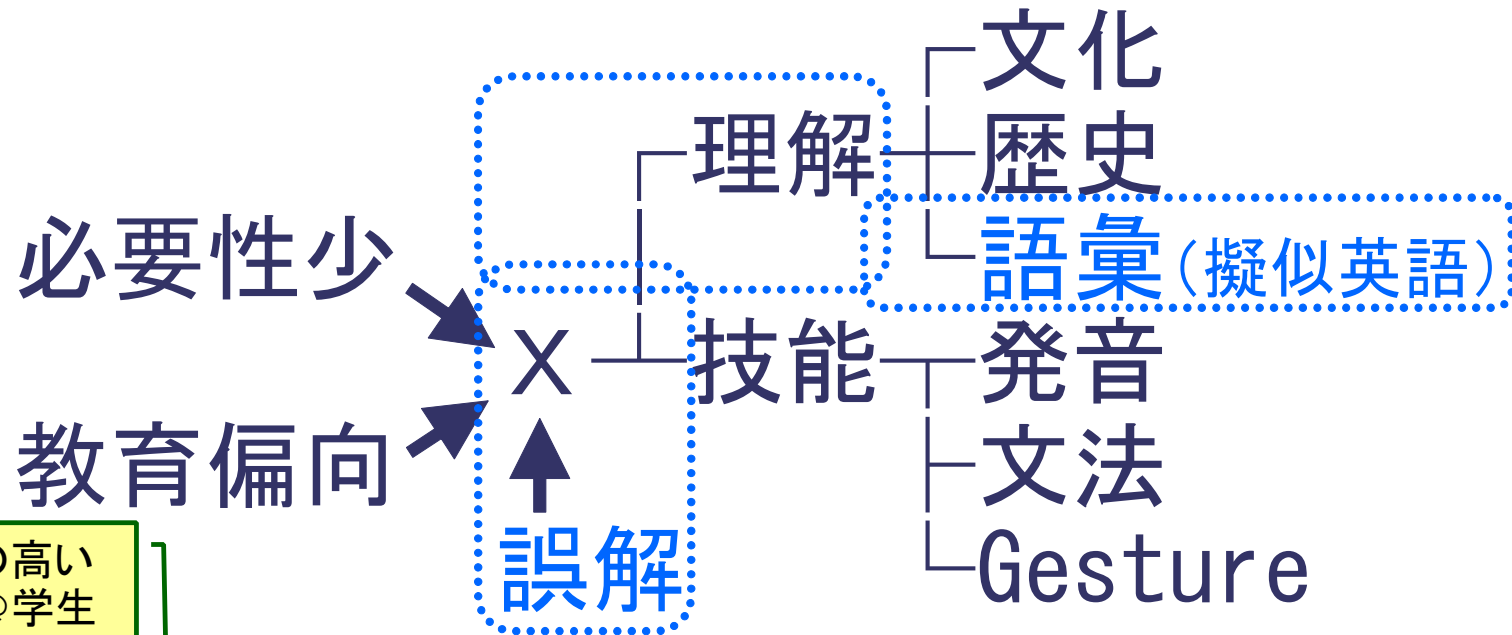
1. 「中心概念」の内容の列挙と整理

2. 原因 (A, B...) の列挙

3. 内容を把握可能な、原因を変更可能な範囲に限定

4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>36</sup>

正当な英語表現との対提示 → 理解



使用頻度の高い  
擬似英語@学生  
に身近な場面

1. 「中心概念」の内容の列挙と整理

2. 原因 (A, B...) の列挙

3. 内容を把握可能な、原因を変更可能な範囲に限定

4. 内容把握 + 原因変更 (→ 解決の実証)<sup>37</sup>

正当な英語表現との対提示 → 理解